

## 他人から供給された電気の使用に伴う二酸化炭素の 排出係数（平成 14 年度）について

環境省では、温室効果ガスの排出量の算定に必要な活動区分ごとの排出係数の検討を行っており、その検討結果を、「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果（平成 12 年 9 月、平成 14 年 8 月）」に示している。このうち、他人から供給された電気の使用に伴う CO<sub>2</sub> の排出係数は、電源構成の変化等により年々変動する可能性が高い。

このため、上記の検討結果と同じ算出方法<sup>1</sup>を用いて、現時点で最新（平成 14 年度）の数値を算出すると、以下の通りとなる。

### 電気の使用に伴う最新の CO<sub>2</sub> 排出係数（平成 14 年度データに基づく）

(1) 一般電気事業者	<b>0.405</b>	[kgCO <sub>2</sub> /kWh]
(2) その他の電気を供給する者	<b>0.554</b>	[kgCO <sub>2</sub> /kWh]

表 電気の使用に伴う CO<sub>2</sub> 排出係数の推移

[kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	平成2年度 (1990年度)	平成3年度 (1991年度)	平成4年度 (1992年度)	平成5年度 (1993年度)	平成6年度 (1994年度)	平成7年度 (1995年度)	平成8年度 (1996年度)
(1)一般電気事業者	0.424	0.416	0.423	0.393	0.418	0.394	0.385
(2)その他の電気を供給する者	0.590	0.583	0.594	0.590	0.600	0.596	0.603

[kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	平成9年度 (1997年度)	平成10年度 (1998年度)	平成11年度 (1999年度)	平成12年度 (2000年度)	平成13年度 (2001年度)	平成14年度 (2002年度)
(1)一般電気事業者	0.369	0.356	0.375	0.378	0.377	0.405
(2)その他の電気を供給する者	0.599	0.602	0.602	0.602	0.565	0.554

<sup>1</sup> 一般電気事業者から供給される電気を使用した場合の排出係数は、全国の一般電気事業者が発電する際に、一般電気事業者、卸電気事業者及び卸供給事業者等の火力発電所から排出された二酸化炭素の量を、全国の一般電気事業者が供給した電気の量（需要端）で除した、いわゆる全電源平均の排出係数として算出している。また、その他の電気を供給する者から供給された電気の排出係数については、過去の数値と同様に、総合エネルギー統計から算定される排出係数を設定している。